

松風ジルコニアブロック

【禁忌・禁止】

歯ぐしり又は改善できない口腔悪習癖のある患者には使用しないこと。

＊【形状・構造及び原理等】

＊単冠及びブリッジの修復物の大きさの違いにより、ブロックが 4 種類、ディスクが 2 種類がある。

形状	種類	寸法 (mm)
ブロック	FS30-07-W0	86×30×7
	FS30-10-W0	86×30×10
	FS30-12-W0	86×30×12
	FS30-15-W0	86×30×15
ディスク	FSD98-15-W0	φ98×15
	FSD98-20-W0	φ98×20

色調：W0

主成分：酸化ジルコニウム

【原理】

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットにて切削加工を行い、歯科セラミックス製補綴物の作製に用いる。

【使用目的、効能又は効果】

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科セラミックス製補綴物の作製に用いる。

＊【品目仕様等】

項目	仕様	
	ISO 規格	自社規格
曲げ強さ (MPa)	800以上	1200以上
溶解量 (μg/cm ²)	100以下	100以下
熱膨張係数 (×10 ⁻⁶ /K ⁻¹) <25～500℃>	表示値の ±0.5	10.9±0.3

※試験方法：ISO 6872:2008 Dentistry - Ceramic materials

＊【操作方法又は使用方法等】

【本材と併用する材料】

- 1) 歯科用陶材：「ヴィンテージ Z R」
- 2) 歯科加圧成形用セラミックス：「ヴィンテージ Z R プレス オーバー」

【本材に使用する機械】

- 1) 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット
- 2) 歯科技工用ポーセレン焼成炉

【操作方法】

- 1) 支台歯模型を作製します。必要であればワックスパターンの作製を行います。
- 2) 1) で作製した模型を CAD/CAM システムに対応したスキャナでスキャンします。必要であればワックスパターンのスキャンを行います。
- 3) 取り込んだデータを元に CAD/CAM システムに対応した設計ソフトを用いて加工品の設計を行います。
- 4) CAD/CAM 加工機に本材をセットし、設計したデータを元に加工します。
- 5) 加工したフレームを歯科技工用ダイヤモンド研削材や歯科用ゴム製研磨材を用いて注水下で研削・研磨し調整します。
- 6) 0.2～0.3MPa の圧力でアルミナサンドブラスト処理を行い、超音波洗浄を行った後、以下のスケジュールで熱処理を行います。

熱処理スケジュール

開始温度 (℃)	真空開始温度 (℃)	真空解除温度 (℃)	昇温速度 (℃/分)	焼成温度 (℃)	係留時間 (分)
650	—	—	50～60	1000	5

＊7) 通法に従い、酸化ジルコニウムに対応する陶材の焼成又はステインの焼成を行います。

＊【使用上の注意】

1) 使用注意

＊①フレームの厚さ又はコネクタの断面積は以下の表に従って設計を行うこと。

焼成後のフレームの推奨厚さ又は コネクタの推奨断面積			単冠	ブリッジ
前歯	コーピング、 フルクラウン	フレーム	≥0.5mm	≥0.5mm
		切縁、咬合面	≥0.7mm	≥0.7mm
	コネクタ	3 本ブリッジ	—	≥7mm ²
		4 本ブリッジ以上	—	≥9mm ²
臼歯	コーピング、 フルクラウン	フレーム	≥0.5mm	≥0.9mm
		切縁、咬合面	≥0.7mm	≥0.9mm
	コネクタ	3 本ブリッジ	—	≥9mm ²
		4 本ブリッジ以上	—	≥12mm ²
		延長ブリッジ	—	≥12mm ²

②本材を加工する際には、CAD/CAM 加工機へのチャッキングを適切に行うこと。

③本材を加工する際には、CAD/CAM 加工機の使用説明書等に記載の使用方法及び使用上の注意事項等を遵守し、適切な加工条件で切削を行うこと。

＊④本材の研削・研磨作業等の際には、眼の損傷を防ぐために、保護眼鏡等の保護具を使用すること。万一、本材の切削片等が眼に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

⑤本材の研削・研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。

⑥本材の加工品に陶材を焼付ける際には、【操作方法又は使用方法等】の項に記載の前処理を適切に行うこと。

⑦本材の加工品を歯牙へ接着する際には、歯科用接着材料の使用説明書等に記載の使用方法及び使用上の注意事項等を遵守し、適切な接着処理を行うこと。

⑧本材は、【使用目的、効能又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。

⑨本材は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

①本材の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。

②本材の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。

＊【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

【貯蔵・保管方法】

・本材は、多湿・直射日光を避けて保管すること。

・本材は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

* [使用期限]

本材は包装、容器に記載の使用期限※までに使用すること。

[記載の使用期限は、当社データによる]

※(例  YYYY-XX は→使用期限 YYYY 年 XX 月末日を示す)

* 【包装】

[単品包装]

1) ブロック : 各 1

* 2) ディスク : 各 5

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号	075-561-1112

製造元	株式会社 松風
-----	---------

* 製造元 京セラメディカル株式会社